

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

1 事業の成果

平成28年度は、平成27年度に引き続き、皮膚の健康に貢献する為のエビデンス創出事業として各種皮膚疾患に対する治療法の検討及びその評価を行い、患者QOL（クオリティ・オブ・ライフ）及び治療に関する研究を行った。また、一般市民を対象とした「光老化」という言葉の認知を深めるための啓発活動を積極的に行った。新聞掲載・各種啓発資材の作成、市民公開講座などさらにそれに付随する活動を実施した。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 定 場 所	従業者 の 予 定 人 数	受益対象者の範囲 及び 予 定 人 数	事業費の 金額 (千円)
皮膚の健康に 貢献する 為の エビ デ ン ス (医 学 的 根 拠) 創 出 事 業	各種皮膚疾患の実態調査及び疫学調査	平成28年4月から平成29年3月	全国	10名	皮膚科医療関係者(20,000人)	7,130
	各種皮膚疾患に対する治療法の検討及びその評価	平成28年4月から平成29年3月	全国	10名	皮膚科医療関係者(20,000人)	111,191
皮膚の健康に 貢献する 為の啓発 活動事業	正しい皮膚科学・美容皮膚科学に関する啓発活動の企画実施	平成28年4月から平成29年3月	全国	2名	皮膚科医療関係者(20,000人)及び一般市民	19,720
	正しい皮膚科学・美容皮膚科学に関するセミナー・講演会、実務研修等の企画実施	平成28年4月から平成29年3月	全国	10名	皮膚科医療関係者(20,000人)及び一般市民	1,172
	関連研究会（美容研究会、近赤外線研究会その他）への助成・協力	平成28年4月から平成29年3月	全国	3名	皮膚科医療機関関係者(300人)	634
皮膚の健康に 貢献する 研究開発 の コン サル タ ント 事 業	皮膚に関する学術誌・書籍等への学術指導、皮膚疾患製品開発に関する助言指導	平成28年4月から平成29年3月	全国	10名	皮膚科関連機関関係者(50人)	5,827